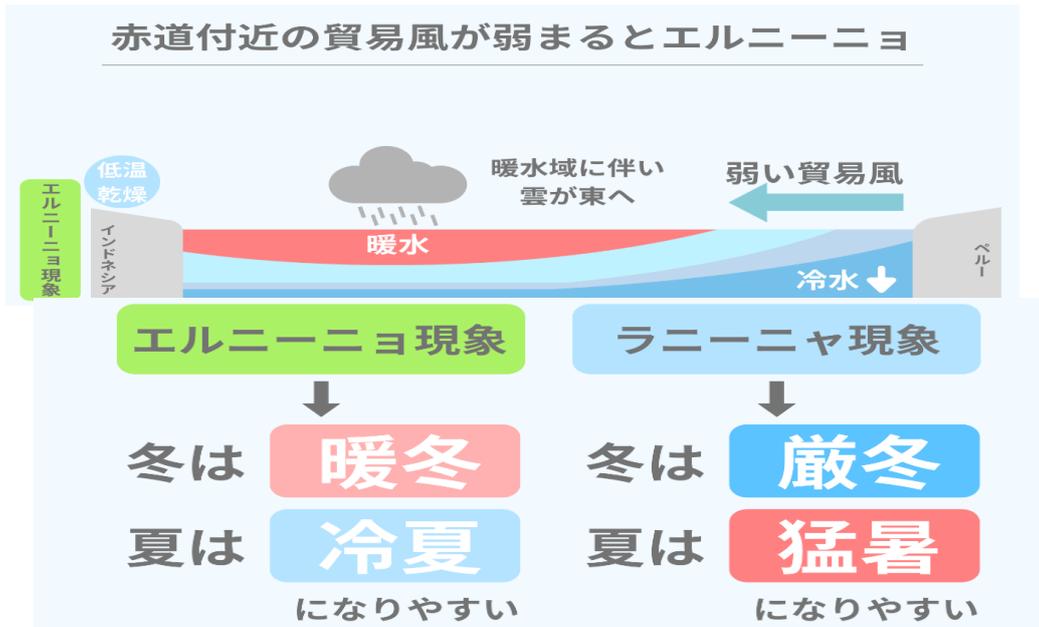


もしもに備えよう【気象情報・災害リスク】に関するあれこれ

(1) 今年は冬まではラニーニャ、冬はエルニーニョ 47年ぶりの現象

今年も、猛暑の夏でした



(2) ハザードマップの活用 検索：[国土地理院ハザードマップ](https://www.gsi.go.jp/hazardmap)→[重ねるハザードマップ3D](https://www.gsi.go.jp/hazardmap3d)

国土地理院ホームページアドレス

<https://www.gsi.go.jp/top.html>



自分が住んでいる場所の洪水や浸水想定が表示されます。避難場所も確認できます。

★これに関連する図書館にある本

佐藤公俊 (気象予報士)

弓木春奈 (気象予報士)

木原実 (気象予報士)

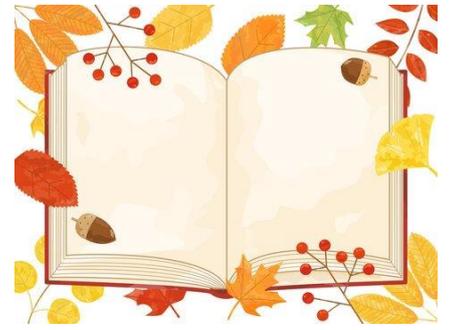
『天気と気象 異常気象のすべてがわかる』 学研

『気象災害から身を守る大切なことわざ』 河出書房新社

『自然災害サバイバル』 日本図書センター

(3)朝読書のメリット・・・読書の秋です！

人の脳は、朝起きてから夜寝るまでの間に毎日たくさんの情報がインプットされます。そして、その情報をもとに、悩んだり、考えたり、などを繰り返しています。夜の睡眠中は、脳の中で、昼間にインプットされた情報が散らかっている状態から、整理をしている時間帯です。



そして翌朝になると、頭の中が整理されて、今日の情報をインプットしていけるようにスペースができています。この状態で読書をするすることで、読書内容を理解しやすいと感じたり、強い意識を持たずとも集中できたり、その結果、脳の回転数が上がり、程よいモチベーションで授業に取り組めるようになるのです。

もちろん、読書環境の整備も重要で、「静かで集中しやすい場所」「快適な姿勢や照明」「スマホや他のデバイス<タブレット>を使用しない」など、クラス全体で取り組む雰囲気も大事にしてほしいです。

今年は、4月から朝読書のサポート【本の貸し出し】に図書研修部で日替わりに学年ごとに巡回しています。多くの生徒の皆さんが読書に取り組んでいる姿を見てうれしく思っています。『継続は力なり』この活動をより充実させていきましょう。

世界の名言よ！

ネルソン・マンデラ(元南アフリカ大統領)・・・**何事も、成し遂げるまではいつも不可能に見える**

トーマス・エジソン(発明家)・・・**天才とは1%のひらめきと、99パーセントの努力である。**

ソクラテス(哲学者)・・・**嘘はいつまでも続かない。**

バーナード・ショー(劇作家)・・・**有能な者は行動するが、無能な者は文句ばかり言う。**

★これに関連する図書館にある本

佐藤文隆・高橋義人 『10代のための古典名句名言』 岩波ジュニア新書

北谷彩夏 『10代に伝えたい名言集』 大和書房

「座右の銘」研究会 『こども座右の銘』 メトロポリタンプレス (MP)

時事問題にチャレンジ

(1) ハワイ諸島で山火事が起き、ハリケーンの影響もあって多くの死傷者を出した島はどこか？

【A】: オアフ島 【B】: マウイ島 【C】: カウアイ島

(2) ガソリン価格の高騰が止まらない、1リットル何円か？

【A】: 150円 【B】: 180円 【C】: 200円

(3) 日本大学アメリカンフットボール部員が逮捕され同部は大会出場停止だが、逮捕容疑は何か？

【A】: 覚醒剤取締法違反(所持)と大麻取締法違反(同)

【B】: 悪質タックル 【C】: 高級時計店襲撃

見る・視る・観る・診る

モノをみるとき、ただ見るのではなく、しっかり・じっくり見ることは大切です。